

2026年 3月 5日発行 会報 第1273号

今週のプログラム

(2026年 3月 5日 第1273回例会)

「ガバナー補佐訪問」

前田 要之助 ガバナー補佐

次週のプログラム

(2026年 3月 12日 第1274回例会)

3分間卓話

「日頃から習慣にしている事などなど」

全会員

第1272回 例会 (2026年 2月26日) の記録

《会長の時間》

水本 徹 会長

早いもので2月も終わり、いよいよ春の到来ですが、別れの季節でもあります。
本日、西本会員ご夫妻から正式な「退会届」がまいりました。
理由は、「高齢による体力の限界」との事ですが、当クラブの切実な現状でもありますので、改めて皆様と協議していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



<お客様> なし

<出席報告> 藤田芳浩 S A A補佐

会員数 12名 (内出席免除会員 2名)

本日の出席者数 9名

(内出席免除会員 1名・名誉会員 0名)

本日の出席率 81.8%

<ロータリーソング> 全会員

♪それだからこそロータリー♪
どこで会っても やあと言おうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それだからこそ ローローロータリー

《幹事報告》

山本 友亮 幹事

- ◆来週 3月5日は、ガバナー補佐 前田要之助様が来られます。会場は翠園です。
2名で来るそうです。
- ◆今年度地区ローターアクト 地区献血ご参加のお礼状が届いておりますので回覧します。
- ◆明後日 2月28日(土)は、「IM第2組ロータリーデー」が開催されます。
受付開始 13:00 開会 13:30
会場：新大阪江坂東急 REI ホテル
ネームバッチがいるそうです。忘れずにポケットに入れてお持ち帰りください。
- ◆米山奨学生カウンセラーについて、高尾会員が気持ちよく引き受けてくれました。
ありがとうございます。よろしく願いいたします。



<今後の例会>

3月	<u>第1週</u>	3月 5日 (木)	<u>「昼例会」</u>
	時間：	12時開会	場所：翠園 ル・ジャルダン 江坂
	<u>第2週</u>	3月 12日 (木)	<u>「昼例会」</u>
	時間：	12時開会	場所：江坂ゴルフセンターレストラン
	<u>第3週</u>	3月 19日 (木)	<u>「昼例会」</u>
	時間：	12時開会	場所：翠園 ル・ジャルダン 江坂
	<u>第4週</u>	3月 26日 (木)	<u>「昼例会」</u>
	時間：	12時開会	場所：江坂ゴルフセンターレストラン

《SAA報告》

藤田芳浩 SAA補佐

＜委員会報告＞ なし

＜スマイルBOX＞

※米山記念奨学会

水本会員 やっと春が来た！！
高尾会員・高田会員 コメントなし

※メイプル基金

藤田会員 あと少しで暖かくなるでしょう！！
山本友亮幹事 今週もよろしくお祈りします！

※ロータリー財団

藤田会員 本日もよろしくお祈りします！！
高尾会員 コメントなし

※ニコニコ奉仕金

相原会員 コメントなし



「お花見例会・伏見稲荷大社参拝について」

山本友亮 幹事

参拝候補日(3/12(木)、3/26(木))について、神社の都合を渡邊会員に確認していただきましたが、何れも都合が悪く、神社側から別日候補日(3/7(土)、3/13(金))のご提案をいただきました。

ただ、ご提案いただいた両日ともに山本友亮会員、渡邊会員は都合が悪く参加できません。

水本会長は、参列者多数での参拝を希望しており、桜の時期はズレますが、伏見稲荷大社参拝は再検討させていただきます。

「能登島支援について」

山本友亮 幹事

現地担当の能登島地区コミュニティーセンターの後藤ひろみ様に送信した FAX の写しを卓上に置いてあります。

FAX 内容を読み上げさせて頂きますので、ご質問等があれば教えてください。

後藤様は、メールの操作が出来ない人なので FAX で対応しています。

数日前に送信しましたが返事はまだ来ていません。

- ・実施時間について、前回の内灘町支援(11 時開始 14 時終了)をもとに、相談の上決めていきます。
- ・PR チラシについて、前回のチラシを参考品として送付してあります。
変更箇所をこれから相談します。
- ・問い合わせ先について、前回は内灘町社会福祉協議会でしたが、今回は千里メイプルロータリークラブが主催となりますので連絡先も当クラブの予定です。
3 月に現地に配布用のチラシを送ります。100 枚程度を考えています。
- ・テントについて、ダスキンに問い合わせしたところ、テントのレンタル品はあるとのことですが、しかし、店舗が金沢で、能登には無いそうです。後藤様にお聞きして現地レンタル会社の有無を確認し、無い場合は、金沢のダスキンで借ります。

山本幹事 名刺、会社情報等、私の連絡先は送ってあります。

高尾会員 江崎様と直接話をしてください。

屋外での調理との回答を得ており、雨が降ればテントが必要になります。

山本幹事 去年購入した小さなテントはありますか。

渡邊会員 自宅で保管しております。現地に持参予定です。

高尾会員 昨日、江崎様と会って食事をしましたが詳しい話は無かった。

直接、現地に下見を兼ねた打ち合わせに行ってはどうか。

山本幹事 社協を通したほうがいいみたいです。

高尾会員 先日、子ども食堂の視察に渡邊会員と行ってきました。その時に色々聞いたのですが、社協を通すと活動実績になり助成金が入るらしい。うろ覚えで申し訳ない。
社協に入って活動に使っているみたいです。

渡邊会員 補足しますと、1 つの活動にあたり 5 万円程度の助成があるので社協の提案に沿った活動をしているそうです。

山本幹事 今回は社協の見返りを求めているので関わらなくても良いのではないかと。

渡邊会員 前回の内灘町ではボランティア保険を無償加入でご対応いただきました。

山本幹事 自衛隊の白井様にも参加してもらいたいが、自衛隊の予定が3月迄わからないので、5月に参加できるかどうか分からないそうです。

高尾会員 江崎様と食事の機会を持って話を詰めてはどうか。

山本幹事 そうさせていただきます。

岸上会員 何軒の仮設住宅があるのか、近隣の小学校などの校区にも声をかけるのか。食べる場所が狭いのならば雨の日はどうするのか。

渡邊会員 ネットで調べたら、能登島コミュニティーセンターの建物の写真が出てきます。

岸上会員 食べに来る人が順番に来たらいいけど、一度に来たら対応をどうするのか。

山本幹事 雨が降ってきたら傘をさして並んでもらう事になります。それも確認します。

高尾会員 雨が降ったことを考えて、多めにテントも借りた方が良くはないか。

岸上会員 一度視察に行った方が良くと思う。

山本幹事 水本会長と一緒に前向きに考えています。

高尾会員 聞いたところ、食べに来る人はみんな車で来ると言っていた。

駐車場はあるのか、何台止められるのか。確認してほしい。

山本幹事 仮設住宅の敷地内にあると聞いていますが。

高尾会員 やっぱり現地視察に行ってみた方がいいんじゃないか。

山本幹事 行ってもいいですけど、前は下見行ってないですよ。

渡邊会員 前は、社協から情報をいただき、準備にもご協力いただきました。

岸上会員 近隣の小学校などに聞かないと。

水本会長 最初は、仮設住宅内のコミュニティーセンターでやってほしいと聞きました。

高尾会員 FAX 送って何日経つのか。

山本幹事 2~3日です。

藤田会員 FAX は、何処に送っているのか。

山本幹事 後藤様のお店です。飲食店をしているそうです。

岸上会員 協力はしますから、どんどん進めて下さい。

山本幹事 私は、皆さんにゆっくり温泉につかってほしい。

親睦を深めることが一番の願いです。



視察「 庄内南みんなの食堂 」

◆視察概要

- ・ 日時：2026年2月21日(土) 10:00 ~ 12:30
- ・ 場所：庄内南小学校内 庄内コミュニティルーム（みんなの食堂）
- ・ 視察目的：子ども食堂の運営実態（食事提供のながれ、ボランティアの役割、参加者の様子）の把握、および地域コミュニティにおける役割の調査。

◆視察内容

- ・ 参加状況：子ども11名、地域住民（高齢者等）
- ・ 提供メニュー：おでん、フルーツ
- ・ 活動内容：食事提供：栄養バランスに配慮した温かい食事を提供。
学習・遊び支援：食事前に大学生ボランティアが勉強のサポート。
紙飛行機を作って、校内多目的室（2階）にて飛ばして交流。
- ・ 食材調達：社会福祉協議会、地域企業、地域農家等からの野菜提供やフードバンクからの寄付を活用。

◆居場所としての機能

- ・ 居場所としての機能：単なる食事提供の場に留まらず、孤食（ひとりぼっちでの食事）を防ぎ、子どもたちが安心して過ごせる「第三の居場所」として機能していると感じた。
- ・ 世代間交流の成果：高齢者のボランティアが子どもと接することで、双方に笑顔が見れ地域全体で子どもを見守る体制が構築されていた。
- ・ 自己肯定感の向上：運営スタッフが子どもの主体性を尊重して接しており、家庭や学校以外で認められる場があることの重要性を認識した。

◆課題と今後の展望

- ・ 運営の継続性：ボランティアスタッフの高齢化や、固定費（会場費等）の確保が課題となりましたが庄内南小学校は、少子化に伴う学校再編により、庄内南・千成小学校・第七中学校と統合され今年3月末で廃校予定で子ども食堂も解散されるそうです。4月から義務教育学校「庄内よつば学園」へ移行予定です。
新校舎は千成小学校跡地に建設されます。
- ・ 支援が必要な層へのリーチ：本当に支援を必要としている家庭（潜在的な困窮層）への周知や、参加のハードルを下げる工夫が今後必要である。
- ・ 地域連携の強化：行政や学校、企業との連携をさらに深め、地域全体で活動を支える仕組みづくりを提言したい。

